

ねりいた

練板ベー通信

2004年7月28日
練馬板橋ベーゴマの会

臨時増刊号

復活ミスター高橋、ベー史に残る戦いで超人後藤を粉碎!

小学生はノグチがミラクル澤村の7連覇を阻止、ツッチーとの決定戦も制す 女流は智夕莉ちゃんが大健闘、しかし決定戦では池ママに惜しい体力負け

明けて2日目、7連覇を狙うミラクル澤村の登場で小学生に緊張が走る。そのミラクル、予選トップ通過でノグチ、篠ケンとともに決勝進出を決める。女流は智夕莉ちゃんが飛ばし勝ち2本でトップ通過、姉さんたちの重圧なんかに負けないぞ。おとなはホッシー、Mr.高橋がトップ通過。トシ田口、鉄人大竹、顧問中島、平井父が高得点で決勝へ進む。次点組4人によるワイルドカードは北馬中邨が運よく手に入れる。その決勝でノグチが平井父を破り、さらにミラクル澤村との決定戦でリキ勝ち。2日目小学生優勝を決める。智夕莉ちゃんも好調だ。そのノグチを破り準決勝まで進み2日目女流王だ。前回優勝のトシ田口は篠ケン、ミラクル、ホッシーを次々となぎ倒し決勝戦へ躍り出た。一方、Mr.高橋は池ママ、智夕莉ちゃんを破りトシとの決勝戦に臨む。そのMr.高橋、体調の悪さを気力でカバーし、トシから飛ばし2本で2日目優勝だ。

そして迎えたタイトル決定戦。祭りの太鼓が場内を包み込む。小学生はノグチがツッチーにリキ勝ち2本で初優勝。おめでとうノグチ。ツッチー実力はタイトル級だ。もう少しだから腐るなよー。女流は智夕莉ちゃん対池ママ。容赦ない攻撃で池ママが智夕莉ちゃんを圧倒し完勝、観衆からはため息がもれる。そして今回のクライマックス、初日優勝超人後藤対2日目優勝Mr.高橋の頂上決戦だ。後藤4分ベーか高橋32角ベーか。まさに加工王のタイトルでもあるのだ。静かにヒモを巻く両者、観衆がそれを見守る。審判の声に両者のベーが床に投げ入れられる。高橋ベーが後藤ベーに襲い掛かり飛ばし勝ち1本。追い詰めたMr.高橋、しかし逆に緊張は頂点に達する。去年10月以来のタイトルが目前だからだ。チッチのチッ、両者のベーが激しくぶつかり合う。今度は後藤ベーが高橋ベーをすっ飛ばし、床のへりでギリギリ残す。これで1対1。超人後藤にとってもNIB王戦以来のタイトルがかかっている。息を呑む戦い、水を打ったように静まる観衆。泣いても笑ってもあとひとつ。いざ勝負、足の速い高橋ベーの攻撃に後藤ベーのリキが奪われる。執拗な攻撃にリキを奪われた後藤ベーが静かに止まり、2日にわたる熱き戦いに終止符を打った。握手を交わし健闘を称えあう二人。会場からは拍手の嵐だ。感動をありがとう。せみの声はまだ続く真っ盛りの夏を感じさせる。



Mr.高橋、ノグチ、池ママ 感動をありがとう



智夕莉ちゃん、惜しかった

